

■ながさき通紀行……長崎街道……………	2	■ながさき通紀行……情報ひろば……………	14	■長崎偉人館……………北村西望……………	20
■はてん談室……「今、長崎経済の活性化に何が必要か」……	6	■匠のながさき……風（はた）……………	18	■ながさきキラリ……長崎びいどろ……………	21
■異域探訪……新しい「みち」の鼓動が聞こえる……………	10	■長崎万感……遠藤順子……………	20	表紙写真◎轟映 高来町……………	

風の林道

道は、眠りのような静寂の中にあった。

木々をすり抜けた淡い光と、薫風に揺れる新緑の影を浮かび上げながら、ひっそりと佇んでいた。

枯葉の道を歩き、穀雨を含んだ陰しい坂道を越え、やがて鬱蒼とした林に入る。

風が立ち、道の向こうに江戸参府の一行が見えたような気がして、ふと立ち止まった。それは風が運んできた時の幻影、それとも脳裡に刻まれた記憶の再生…。

私は今、風の林道を辿って、いにしえの旅を続けている。

折り重なる歴史の地層にはんの小さな足跡を残し、遠かな時代を浮遊しているのだ。

道は、時空を超えて、今という時代を生きている。

消え去った数多くの道の魂を宿すように、

はつきりとした軌跡を描き、峠の向こうに続いている。



長崎街道・鈴田峠（大村市）